

韓国文化の芸術的な想像力と 深層世界

—音楽・美術・舞踊・衣装—

日時：2017年5月13日（土）9：30～17：30

会場：一橋大学 東キャンパス 第3研究館 3階 研究会議室

第1部 アジアの中の韓国文化

司会：鈴木将久（一橋大学）

開会の辞

坂井洋史（言語社会研究科長）

1. 朝鮮時代軍楽の社会・文化史に向けて

植村幸生（東京芸術大学）

2. 元代の古琴を論ず〔論元代的古琴〕

王風（北京大学）

3. 仏教/仏教美術からみた韓国の美/アジアの美

— 飛天を中心に

姜嬉静（西江大学）

4. 日本のモダンダンスと朝鮮

— 石井漠と崔承喜

國吉和子（多摩美術大学）

第2部 韓国の音楽と舞踊の世界

司会：植村幸生（東京芸術大学）

1. 宮中舞踊「春鶯囀」

安留奈

2. 申寛龍流 伽倻琴散調「短い散調」

姜貞烈・安留奈、鼓手：李相鎬

3. 伽倻琴併唱、春香歌より「サラंगा（愛の歌）」

姜貞烈・安留奈、鼓手：李相鎬

4. 短歌「四節歌」

裴平舜、鼓手：李相鎬

5. 伝統舞踊「サルプリ舞」

安留奈

6. 伽倻琴竝唱「片時春」「沈清歌より」

姜貞烈、鼓手：李相鎬

< 実演 >

中国古琴の演奏 「良宵引」、「平沙落雁」、「水仙操」

王風（北京大学）

< 韓国文化体験 >

染色の世界を味わう—韓国の色と民族衣装—

李那瓊（梨花女子大学）

< Keynote Speech >

韓国の舞踊の美学—コンセプトとテクニック

Aesthetics of Korean Dance: Concepts and Techniques

Judy Van Zile (University of Hawaii at Manoa)